

春日井市民病院で診療を受けられた患者さんへ

春日井市民病院では、次の研究を実施しています。

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない患者さんまたは患者さんの代理人の方は、問い合わせ先までお申し出ください。

1. 研究の名称	肥満症治療薬発売前後の高度肥満症の治療方針の変化
2. 研究責任者	春日井市民病院 糖尿病・内分泌内科 部長 渡邊 梨紗子
3. 研究の目的	当院では 2017 年から現在まで 90 例以上に腹腔鏡下スリーブ状胃切除術を行っています。2024 年 2 月に肥満症治療薬ウゴービ(一般名セマグルチド)、2025 年 4 月ゼップバウンド(一般名チルゼパチド)が発売され、肥満症治療は新時代を迎えています。薬物治療という選択肢が増え、従来手術をする症例でも薬物治療を選択する可能性があります。肥満症治療薬発売前後で肥満症治療にどのような変化が生じたか、またそれでもなお手術を希望する症例はどのような特徴があるかを調査します。
4. 研究実施期間	研究の実施承認日 から 2027 年 6 月 30 日まで
5. 研究の方法	患者の背景や各種検査結果を電子カルテより抽出して、2 つの期間でどのような治療方針の違いがあるかを調べます。
6. 研究対象者	①2022 年 2 月から 2023 年 1 月 ②2024 年 2 月から 2025 年 1 月 のそれぞれの期間内に当科に初診となった肥満症もしくは代謝疾患の治療目的で受診した BMI35 以上の高度肥満者
7. 使用する試料・情報等	性別、年齢、身長、体重(初診時、半年後、1 年後)、BMI、肝機能、脂質代謝に関する血液検査、食行動質問表のスコア、紹介元情報
8. 個人情報の取扱い	使用する情報は、個人が特定できないように加工を行うとともに、厳重に管理します。また、研究結果を学会等で発表する場合も、個人を特定されることがないように十分に配慮します。
9. 研究対象者の利益・不利益	本研究は、診療で得られた情報を使用する研究であり、研究のための新たな診療や検査は生じません。 また、研究対象者となった方への謝礼等ありません。
10. 試料・情報の使用停止	患者さんまたは患者さんのご家族から、本研究に情報を使用されたくないとお申し出いただいた場合は、情報は削除し、研究に使用することはありません。お申し出により患者さんが不利益を被ることはありません。

11. 問い合わせ先	春日井市民病院 糖尿病・内分泌内科 部長 渡邊 梨紗子 〒486-8510 愛知県春日井市鷹来町1丁目1番地1 TEL：0568-57-0057（代表） FAX：0568-57-0067（代表）
------------	--